

WaKuWaKu

ワクワク歴史探検隊新聞

三原城築城450年特別号

三原歴史館は三原城が築城450年を迎えたこと記念して作られました。学芸員の山崎愛一郎さんに館内を説明して頂きました。

三矢の訓えの元となった三子教訓上や甲冑、三原城の模



**戦国時代がよみがえる
みはら歴史館へGO!**
型、三原城で飾られていたしゃちほこなどが展示されており、それらの経緯を丁寧に教わりました。ミニコーナーでは三原と忠臣蔵についての展示があり新しい発見がありました。

「山崎さんと二ノ丸会の皆さんがお話をしてくれ楽しかったです」
「しゃちほこを飾る意味を教えてくださいました」
「小早川隆景公が三原城を建てる経緯がわかり勉強になりました」
「やっさの服や鎧が置いてありかっこよかったです」



三原城跡で みんなで昼食



隆景弁当



「みんなで食べることができてよかったです」

「とてもおいしかったです」

8月26日(土) 小学校4年生~6年生の56人が三原城築城450年を記念し、小早川隆景公ゆかりの地を巡る「第2回ワクワク歴史探検隊~小早川隆景公を学ぼう~」に参加しました。当日はみはら歴史館、米山寺、三原城跡を巡り三原の歴史や小早川隆景公について学びました。



隆景公が眠るお寺 米山寺へGO!

米山寺は約800年前の1153年に天台宗のお寺として建てられました。そして、1235年に小早川隆景のご先祖様の小早川茂平がお寺の中に念仏堂を建立して以来、小早川家のご先祖が眠るお墓となっています。

前住職から米山寺と小早川家の関係についてご説明があり、初代土肥実平から17代隆景までの深いお話を聞かせて頂きました。

宝物殿では、阿吽(あうん)の金剛力士像や国指定の重要文化財の「絹本着色小早川隆景像」を見学した後、小早川隆景公が眠るお墓参りをしました。



「前住職さんがたくさんお話ししてくれ勉強になりました」

「ひもを引っ張って鳴らす鐘は初めてでした」

「木像の手や腕がなくなっていることはとても残念でした」

「米山寺にある肖像画の小早川隆景像が貴重であることを知りました」

この新聞はこうして作りました。



グループごとにみはら歴史館や米山寺を見学し、学習したことを新聞に書きました。

取材をしてくれた『7班』のみなさんを紹介!



西小学校 4年 曾我 心春さん



沼田東小学校 4年 宇根 可純さん



西小学校 4年 花戸 愛奈さん



西小学校 5年 灰谷 達真くん



西小学校 5年 花戸 龍輝くん



木原小学校 6年 福地 彩葉さん



木原小学校 6年 岡本 実咲さん